

りんくる地域福祉新聞

石狩市の様々な地域福祉の話題を取り上げて提供する「りんくる地域福祉新聞」第34号です。いつも地域の会館等への掲示にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。これからも地域の話題をたくさんお届けしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

ボランティア連絡協議会35周年

9月28日(金)、ガトーキングダムサッポロにて、「石狩市ボランティア連絡協議会設立35周年記念祝賀会」が開催されました。石狩市ボランティア連絡協議会は、ボランティア相互の親睦と交流を深め、ボランティアの健全な発展をはかり、地域社会の福祉を増進することを目的としております。昭和58年11月に2団体で設立され、現在は8団体で活躍の幅を広げられています。りんくる1階ふれあい喫茶コーナーの運営を行い、施設の総合案内の機能も担っています。

祝賀会では、今回ボ連協のエプロンを新調したことにより、新しいエプロンのお披露目と会員への贈呈が行われました。35周年、誠にありがとうございます。



また、35周年を記念してボランティア連絡協議会より石狩市社協に記念品「レクリエーション用品」の寄贈がありました。「ポッチャ」「カーレット」「スマイルシャツ」「フルボード」の3種類です。こちらは福祉機器等の貸し出しとしてりんくる2階社協にて貸し出しをします。ぜひ、地域の行事やサロン、高齢者クラブ等でお役立てください！



胆振東部地震被災地支援

石狩市社会福祉協議会では、9月に発生した胆振東部地震で被害の大きかった「厚真町」「安平町」「むかわ町」へ職員を派遣しました。

被災地では、全道をはじめ各地から訪れる「被災地の力になりたい」という想いを持つボランティアと、地震の被害でお困りごとを抱えた住民の方のニーズを調整する、災害ボランティアセンターの運営支援のお手伝いをしました。全道各地で被害のあった今回の地震ですが、厚真町、安平町、むかわ町では特に被害は大きく、土砂崩れや1階部分が潰れてしまった建物等を目の当たりにし、改めて地震の恐ろしさを感じました。また、被害に遭われた方々のお話を聞き、少しでも早い復興を願う気持ちが強くなりました。

被害の大きかった3町では、現在も週末はボランティア活動が続いています。石狩市社協として今後もできる支援を継続していきます。



《第34号》
石狩市社会福祉協議会 発行

みんながつながる計画です
りんくるプラン
この壁新聞は、地域福祉推進を目指す「新・りんくるプラン」に基づき発行しています

「通いの場まっぴ」第2弾

石狩市内にある、ふれあいサロンや高齢者クラブ、サークル活動等の「通いの場」が一目でわかるように、地図を用いて開催日時や活動内容等を一覧にした冊子等が完成いたしました！今回は、地域に根差した「通いの場まっぴ」にするため、旧石狩・厚田・浜益に分けて作成しています。

年齢を重ねても健康に楽しく生活するために、「通いの場まっぴ」を使って、行ってみたい・チャレンジしてみたい活動を探してみませんか？ぜひ、自分に合う「通いの場」を見つけてみてください！



歳末たすけあい運動

◎石狩市においての推進期間◎
12月1日～12月15日

歳末たすけあい運動は、地域住民やボランティア、民生委員児童委員、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、ひとり暮らし高齢者、在宅障がい者、介護が必要な方々などに義援金の贈呈や福祉事業への助成を実施しております。地域住民みなでささえ合い、安心して新年を迎えることができるように、今年も皆さまのご協力をお願いいたします。

皆さまのご協力

よろしくお願いいたします

りんくるちゃんのつぎやき



【10月19日】サロンや高齢者クラブ等の主催者等を対象にした勉強会「ふれあいサロン座談会」を開催しました。今回は、「歌っていきいき」「正しいラジオ体操」の2つの講演がありました。楽しく歌って、体を動かして…それが元気の源になります。

りんくるちゃんツイッター 検索

新聞に関するご意見・お問い合わせは、石狩市社会福祉協議会まで！



(Tel: 72-8184)



この壁新聞は、赤い羽根共同募金の助成を受けて作成しています。